



自動車教習所関連様 向け

バイク教習無線システムご提案

無線機はバイク教習に最適

おもな導入メリット

基本システム

IC-4810のご紹介

無線機器

<http://www.icom.jp/>

無線LAN機器

<http://wavemaster.icom.jp>

アイコム株式会社

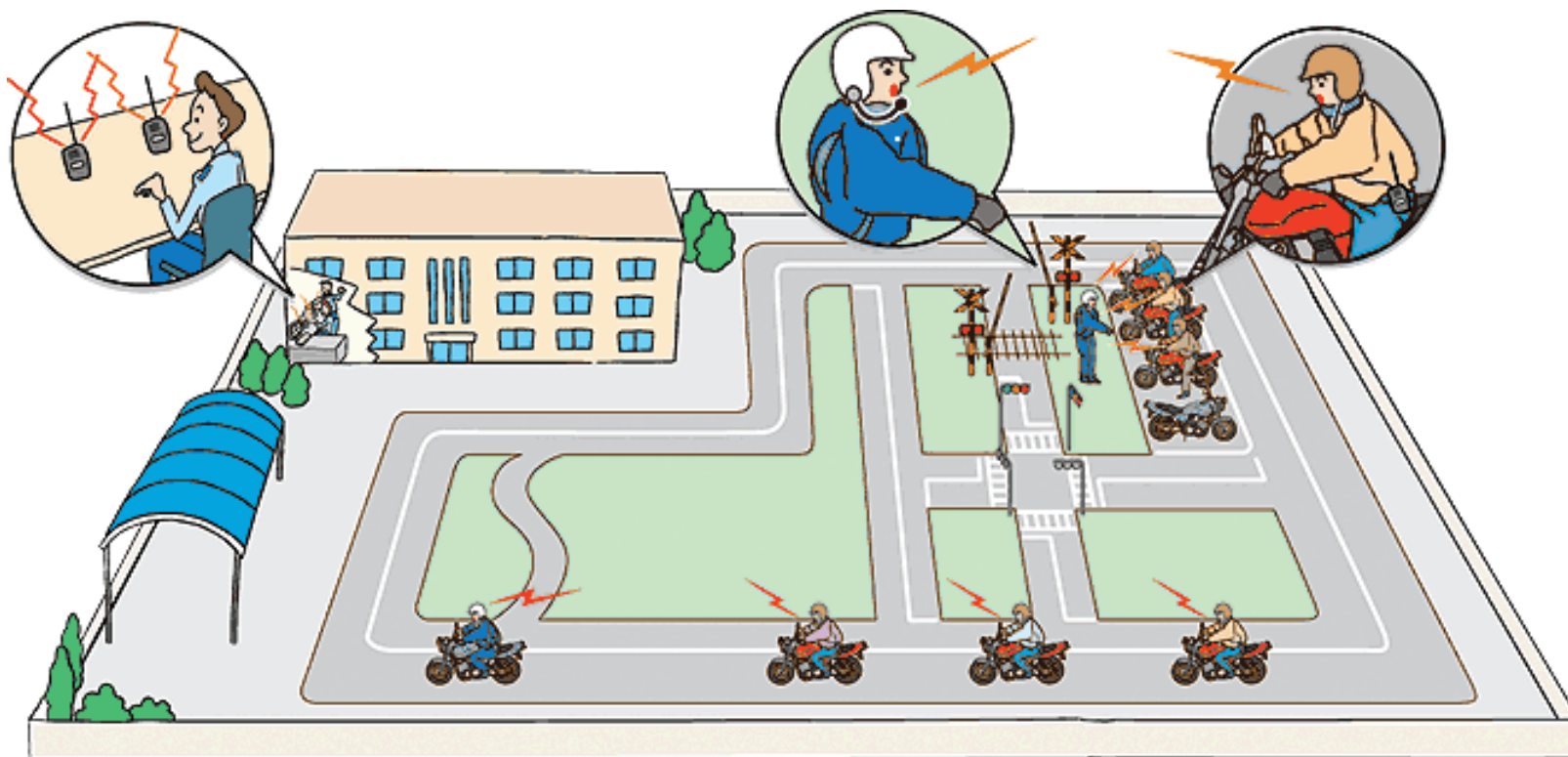
マイクロメイト岡山株式会社

オートバイ教習に最適な

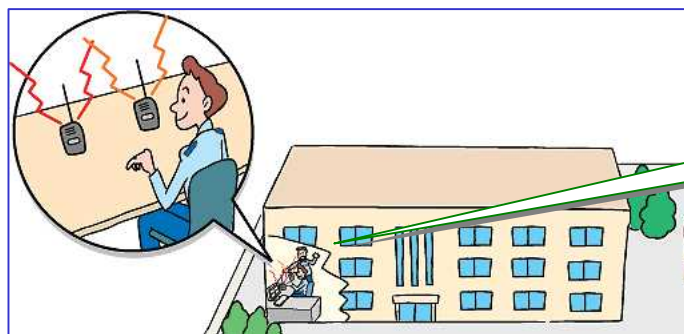
ICOM[®] 無線システムのご提案

防浸仕様携帯型特定小電力トランシーバーはバイク教習に最適

自動二輪車の教習時に、教官と生徒が無線機を持つことで、指示・指導の伝達がスムーズとなり、的確で効率の良い教習を実現します。また、教官の指示を事務所でモニターする事により、緊急時にも、迅速な対応が出来ます。



携帯型特定小電力トランシーバー導入のおもなメリット

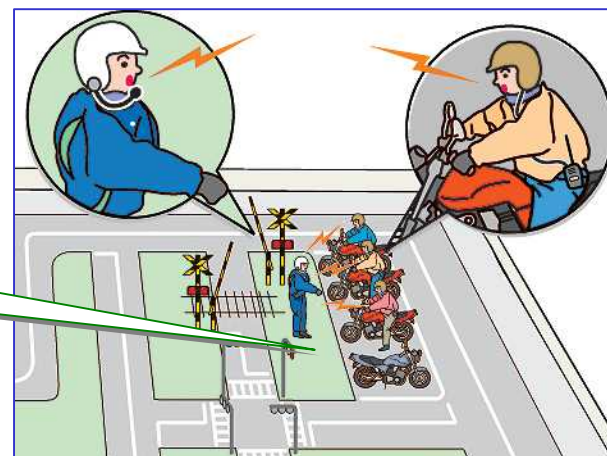


事務所では

緊急時にも教官、生徒に迅速な指示が伝達でき、教官の指導内容をモニターする事も可能です。

バイクを止めての指導

バイクを止めての指導もトランシーバーを通じて指導する為、教官、生徒ともにヘルメットを外す必要はありません。



走行中の指導

走行中の指導はトランシーバーを通じて細かい指導が可能、メガホンでは出来なかった的確かつ効率の良い指導を実現。



携帯型特定小電力トランシーバー導入後はこんなメリットが

IC-4810ならJIS保護等級7防沫形相当の防水性能で雨の日に腰につけても安心。導入前のようにヘルメットを外すことなく指導ができ、時間ロスの短縮が可能。メガホンなど指導では安全性に欠け、音声も不明瞭です。また近隣の住民に迷惑をかける可能性があります。

バイク据え置き無線機だと、バイクの故障時に無線機も使えなくなりますが携帯機なので取り外しOK。

組み込み式のようにバイク廃車時、無線機が廃棄されることなく経済的です。

ハンディ機、スピーカーマイク、スピーカーは脱着可能ですので、バイク、ヘルメットを教官用、生徒用に区別する必要がありません。

事務所から教官・生徒への緊急連絡も、教習場内へ呼びに行く手間も省けます。



業務仕様の特定小電力トランシーバー IC - 4810

- ・免許不要で、教官生徒ともに購入したその日から使用できます。
- ・クラス最強の防水性能JIS保護等級7防浸相当で屋外使用可能
- ・全47ch(単信20ch)実装で教習グループごとにチャンネル割り当て
- ・モノコック構造の堅牢ボディ。
- ・明瞭な通話を実現するコンパング機能
- ・長時間の通話を可能にする、リチウムイオンバッテリー



オートバイ教習に最適な

無線システムのご提案

オートバイ教習に最適な無線システム例

教官用ヘッドセット(送受信可能)



特定小電力トランシーバー
IC - 4810

生徒用ヘッドセット(受信のみ可)





特定小電力トランシーバーのご提案

IC-4810 おもな特徴

**防水性・堅牢性・大音量、すべては業務ユースのために、
プロフェッショナル特定小電力トランシーバー新登場。**

技術適合基準取得 **免許・資格不要、買ったその日からすぐ、誰でも使用できます**



クラス最強の防水性能を実現。(JIS保護等級7防浸形に相当)

モノコック構造の堅牢ボディ。

全47chを実装。(単信20ch + 半複信27ch)

500mWを超える大音量出力。

明瞭な通話を実現するコンパング機能。

アンサーバック機能。(個別呼び出し機能時)

2種類のリチウムイオンバッテリーパックを用意。

3つの選択呼び出し機能を搭載。

本機は、建築現場や道路工事などハードな使用現場の要求に必ずや応えられる性能と機能を有した製品に仕上がっております。

IC-4810 おもな特徴

クラス最強の防水性能を実現

優れた防水性能で実績のあるIC-UH35/VH35シリーズの筐体を使用し、標準でJIS保護等級7防浸形（オプションのBP-219またはBP-220装着時）に相当する優れた防水性を確保し、水分をシャットアウトします。

JIS保護等級7防浸形：最下部が水面下1mで30分間水中に没しても内部に水が入らないもの。

モノコック構造の堅牢ボディ

堅牢無比な本体は携帯性を確保しながらも、業務用無線機として、作業用グローブを装着したままでも、しっかりとした操作感を実現する最適サイズです。外装材にはポリカーボネイト樹脂、内部はアルミダイキャスト製シャーシを用いたモノコック構造により、現場でのハードな使用に応えます。



チャンネルは全47chを実装

単信方式20chに加え、レピーターモードの半複信方式27chを実装しています。トランシーバー同士の通話はもちろん、障害物回避等で中継器を配したシステムにも柔軟に対応することができます。また、IC-4008D/BDシリーズに対応の中継器であるIC-RP4008(9ch)/IC-RP4008B(18ch)との組み合わせも可能です。

500mWを超える大音量出力

スピーカー出力は、交通量の多い市街地やビルの建設現場でも、通話相手の声がしっかりと聞き取れる大音量の500mW以上を実現しています。

IC-4810 おもな特徴

通話内容を明瞭にする、コンパンダ機能

弱い電波を受信したときに発生する耳障りなノイズを抑え、通話内容を明瞭にするコンパンダ機能を搭載しています。さらに、大音量の700mW出力と相まって、騒がしい工事現場等でも相手の通話音をしっかり聞き取ることができます。

アンサーバック機能

A局から個別呼び出しを行ったB局に対して確認信号を送出し、確認信号を受信したB局からA局にその確認信号を自動的にバックするアンサーバック機能を搭載。これにより、相手局が通話圏内にいるかどうかをLEDとビーブ音で確認することができます。

バッテリーはリチウムイオンタイプを採用(オプション)

長時間の通話を実現するリチウムイオンバッテリーパック(BP-219 7.4V/1100mAh、BP-220 7.4V/2400mAh)をご用意。実使用でも必要十分な約27.5時間ものロングバッテリーライフを実現しています。しかもリチウムイオンバッテリーパックは、優れたサイクル寿命に加え、繰り返し充電に強くメモリー効果もほとんどありません。BP-220 装着時、受信1:送信1:待受け8の運用状態にて

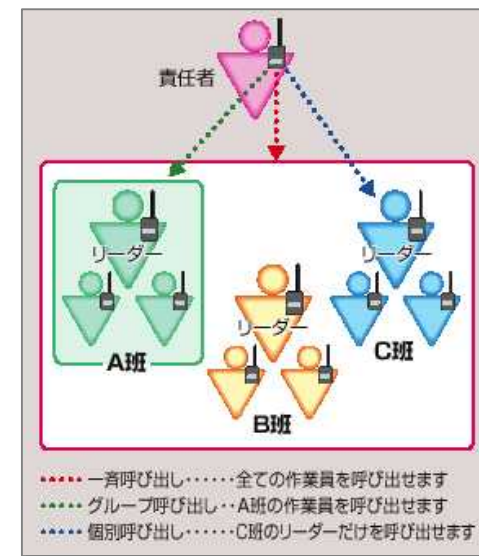
バッテリー別運用時間の目安

BP-219 約12.5時間 BP-220 約27.5時間

選択呼び出し機能

業務形態に合わせて選択できる3タイプの呼び出し機能。

個別呼び出し(00~99)。グループ呼び出し。一斉呼び出し。



IC-4810 おもな特徴

セルフチェック機能

本体の電源を投入すると、メモリー及びPLL回路のロック状態を自動的にチェックするセルフチェック機能を搭載。チェック結果はブザー音でお知らせしますので、トランシーバーを使用する前に無線機の状態を確認することができます。

操作性が向上する大型表示器搭載

本体中央部には、視認性に優れた大型LCD表示器を搭載し、個別コードをはじめとする、各種情報をクリアに表示。また、ツマミ/スイッチ類の数を、日常的な使い方をする上で最良な数に絞込み、明快な操作性を実現しています。



ポケットビーブ機能

呼び出し機能使用時に、相手方のトランシーバーのベルを鳴らし着信を知らせることができる機能です。

CTCSS 機能

アナログのトーンスケルチ機能を搭載しています。

CDCSS 機能

連続デジタルコードのトーンスケルチ機能を搭載しています。

トーンバーストタイマー機能

CTCSS 機能使用時、スケルチが閉じるときに発生するノイズ音を消す機能です。

通話範囲について(トランシーバー同士)

電波の届く範囲は、周囲の状況(建物や山など)により異なりますが、おおよその目安は次のとおりです。

見通しのよい場所	: 約 2 km
郊外	: 約 1 ~ 2 km
高速道路	: 約 500 m
市街地	: 約 100 ~ 200 m

通話範囲内であっても、建物のかげなどに入りますと、受信しにくくなることがあります。その時は、場所を少し移動して通話するようにしてください。